石巻専修大学

●「石巻専修大学」ホームページ● https://www.senshu-u.ac.jp/ishinomaki/

石巻専修大学
広報係
〒986-8580
宮城県石巻市
南境新水戸1番地
☎0225-22-7717（直）

最新の情報は大学HPで。

経営学部　国内留学
専大生と切磋琢磨

右から専大の関根純経営学部長、相浦さん、庵原さん、ゼミの奥村准教授、青木教授＝生田キャンパス

3年次生の2人が参加

経営学部の学生が3年次前期の間、特別聴講生として専修大学経営学部で学ぶ「国内留学」。今年度は、庵原魁斗さん（宮城県仙台商業高）と相浦一哉さん（宮城県名取北高）が参加し、4月から神奈川県川崎市の生田キャンパスで学んでいる。

庵原さんは、自らを成長させる機会と捉え、国内留学への参加を決めた。専大ではコスト・マネジメントをテーマとした青木章通ゼミで経営学に加え、会計学についても学んでいる。「大学施設を存分に活用するとともに、専修大学の学生と積極的に交流し、石巻専大ではできない経験をしたい」と話す。

相浦さんは奥村経世ゼミに所属。経営戦略を立てるための戦略的思考力を磨いている。「将来の目標である事業承継を見据え、経営学を幅広く学ぶために参加した。経営者になった時に、ヒト、モノ、カネの視点をつなぎ合わせて会社運営ができるように、人の心理やマネジメントについて知識を深めたい」と語った。

2人はゼミのほかにも対面授業を中心に幅広い科目を受講。8月まで専大生と切磋琢磨しながら勉学に励む。

情報セキュリティ知識を習得

修了認定証を手に笑顔の石川さん、木村さん、鈴木さん（左から）

研修プログラムBasic SecCap
4人に修了認定証

高度IT人材の育成を目的に、文部科学省は「成長分野を支える情報技術人材の育成拠点の形成（enPiT）」を展開している。同プロジェクトにおける「セキュリティ分野」の研修プログラムBasic SecCapに、理工学部情報電子工学科の学生4人が参加した。

研修プログラムはオンラインや長期休暇を利用した集中講座などで実施された。学生たちは、専門科目と演習科目を受講し、情報セキュリティに関する高度な専門知識の習得に取り組んだ。

現4年次生の阿部希夢さん（山形県寒河江高）、石川徹さん（山形県米沢東高）、木村瑞瑠さん（宮城県石巻高）、鈴木祥太さん（福島県葵高）の4人は2021年度後期に受講生として、授業や演習などに参加し、修了認定証が授与された。

石川さんは、「演習ではヒアリングからファイアウォールの実装、攻撃テストまでのセキュリティ対策を行った。グループ内で活発に意見を出し合うことで、共通の目標を達成でき、貴重な経験になった」と語った。鈴木さんは、「印象に残っているのは、他大学の学生と協力、議論し合って課題に取り組んだこと。とても充実した研修だった」と振り返った。

春の学生整備プロジェクト
自動車工学コース　車両63台を整備

丁寧な作業でタイヤを交換する学生たち

理工学部機械工学科自動車工学コースで学ぶ3、4年次生17人が、一般社団法人日本カーシェアリング協会主催「春の学生整備プロジェクト」（4月20～22日、石巻専修大学自動車工学センター）に協力した。

このプロジェクトは2013年から毎年、春と秋に実施。今回は3日間で、協会が東日本大震災の被災者や支援団体などに貸与している車両63台の整備を行った。

阿部潤さん（4年次・岩手県花北青雲高）は、「一つのミスが大きな事故につながるためプレッシャーはあったが、大事な車の整備を任され、地域のために役立っている喜びを感じた」と振り返った。中国・大連出身の鄧楽遠（とうがえん）さん（4年次）は「大学では分かりやすく指導してくれるので、自動車の複雑な構造も理解できている。将来は日本の企業に就職し、技術者として必要とされる存在になりたい」と語った。

合格率100％を達成
二級自動車整備士試験

今年3月に卒業した自動車工学コースの5人が、3月20日に仙台市内で行われた二級自動車整備士の技能登録試験に合格した（4月5日結果発表）。

合格したのは、佐々木瞭太さん（宮城県聖和学園高）、末永遥大さん（宮城県古川学園高）、緒方智弘さん（宮城県涌谷高）、須藤舜司さん（宮城県仙台城南高）、木村健吾さん（宮城県仙台工業高）。

試験日が学位記授与式と重なったため、5人は式を欠席して試験に臨んだ。本学での学修の成果を存分に発揮し、全員がガソリンとディーゼルの試験に合格。自動車工学コースが目標に掲げる「合格率100％」を見事達成した。

本学は二級自動車整備士養成施設として国土交通省の認定を受けている。そのため所定の科目を修了した学生は、卒業と同時にガソリンとディーゼル両方の二級自動車整備士試験の受験資格を得ることができる。資格取得を目指して努力を重ねた5人の今後の活躍に期待したい。

多くの蔵書を興味深く見学する1年次生たち

フレッシュマンセミナー
図書館の利用方法学ぶ

4月下旬～5月上旬に実施された「フレッシュマンセミナー」で、1年次生が図書館の利用方法などを学んだ。

参加した学生たちは、図書館職員の案内で閲覧室や書庫を見学。活用の仕方や端末を使った図書資料の検索方法などについて説明を受けた。高校の図書室とは異なり、多くの専門書が並ぶ大学図書館の雰囲気に驚きつつも、興味のある本や雑誌を手に取りながら見学を楽しんでいた。

図書館では、テーマに即した特別展示や学生によるお薦め本の紹介など、さまざまな企画を定期的に開催している。ホームページでも案内しているので、積極的に活用してほしい。

オープンキャンパス
事前予約制

学科説明、オープンラボやゼミナール紹介など多彩な内容。在学生と一緒にキャンパスライフを体感しよう！

◆7/24(日)　◆8/7(日)
◆8/20(土)　◆9/4(日)

【時間】10:00～12:30　12:30～15:00

※今後の状況により、非対面で実施する可能性があります。詳細は本学ホームページでご確認ください。

2023大学案内

石巻専修大学の学びの特徴や学部学科の特色、キャンパス情報、就職や資格取得の支援体制、入学者選抜情報などを紹介する「2023大学案内」が完成しました。

本学ホームページでデジタルパンフレットを公開、資料請求もできます。

石巻専修大学開放講座　6月2日スタート

本学の知を広く地域・社会に還元する「石巻専修大学開放講座」が6月2日からスタートする（毎週木曜、全6回）。昨年好評だった「地元を知ろう」を引き継ぎ、今年の統一テーマは「もっと地元を知ろう」。本学の6教員が人文学、社会学、自然科学の分野から地元の魅力を発信する。受講料無料。

▽日時＝6月2日～7月7日、15時30分～17時00分▽場所＝4号館1階2101教室

統一テーマ「もっと地元を知ろう」

	演　題	講　師
6/2	石巻SDGs未来都市の取り組み	梅山光広 理工学部教授
6/9	石巻地方の小学校今昔物語 ～震災遺構 門脇小学校からのメッセージ～	横江信一 人間学部特任教授
6/16	古代石巻を考古する ―石巻地方の歴史発掘―	佐藤敏幸 人間学部兼任講師
6/23	コト消費から考えるまちづくり	李東勲 経営学部教授
6/30	石巻で食べられる〝未利用魚〟〝低利用魚〟〝深海魚〟をさがして	鈴木英勝 理工学部准教授
7/7	宮城県における観光の探索と探究	庄子真岐 経営学部教授

問 石巻専修大学事務課研究支援担当（開放センター）
☎0225・22・7716　✉kaiho@isenshu-u.ac.jp